

Panasonic®

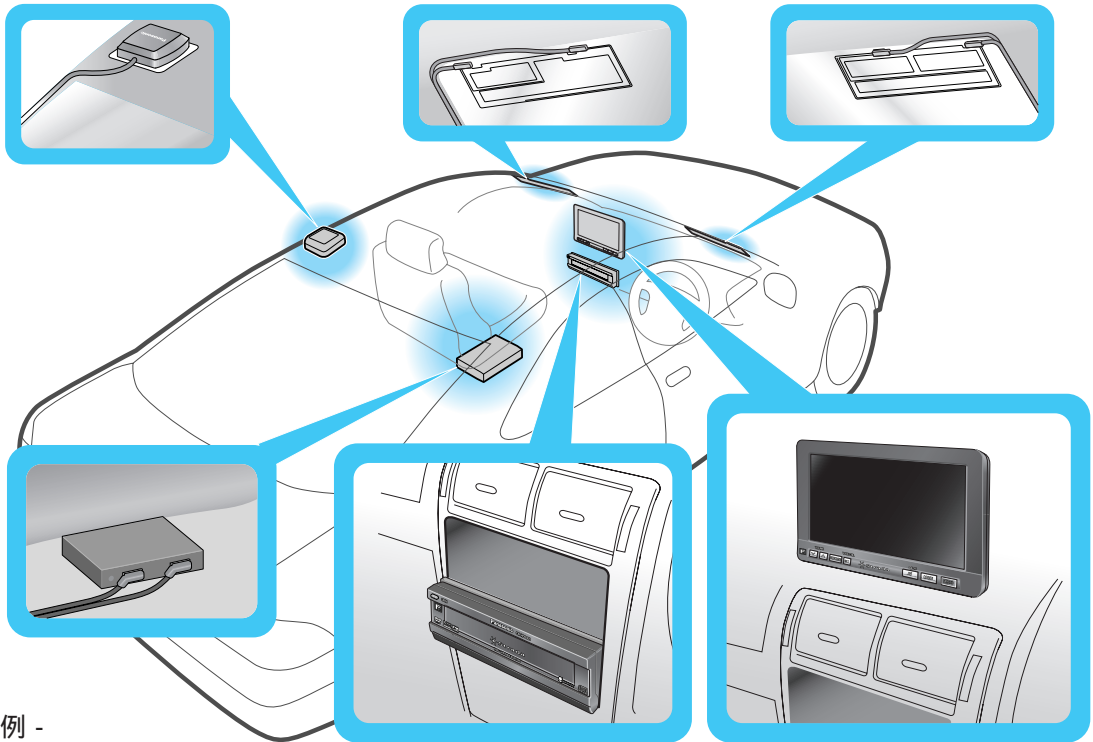
取付説明書

設置と接続



7V型ワイドVGAオンダッシュTV
DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 **CN-HDS900D**



- 取付例 -

取り付け・配線の前に、取扱説明書（準備・基本編）の「安全上のご注意」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

お客様へのお願い

本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

この説明書は再生紙を
使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

TV・FM多重アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり取り付けてください。

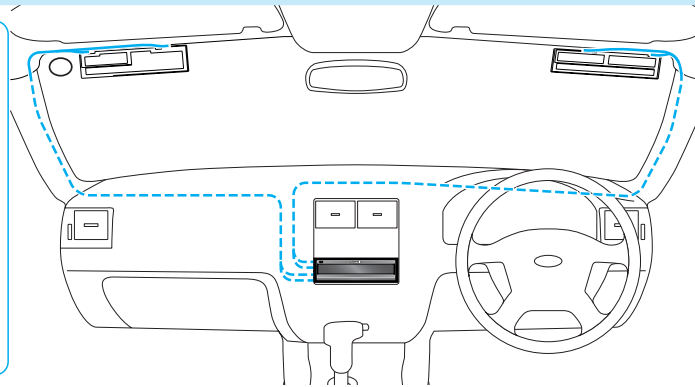
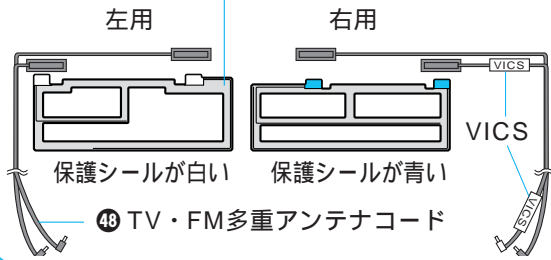
車種によって、取り付けられない場合があります。熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に相談してください。

仮止めて、アンテナを取り付ける位置(左右の位置)を確認してください。

貼りなおすと粘着力が弱くなります。付属のクリーナー(TV・FM多重アンテナ用)で、設置面(ガラス面、ピラー内側)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。

左右をご確認ください。

④ TV・FM多重アンテナ



1 フロントウィンドウにアンテナを貼り付ける(図は右用のアンテナの例)

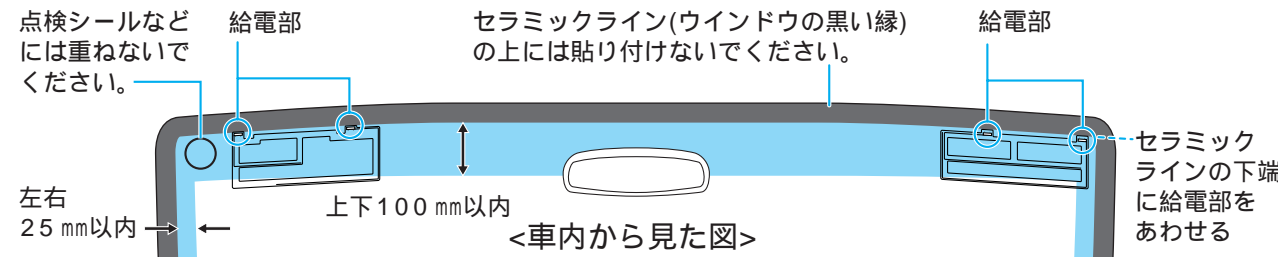
折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。断線の原因になります。

- 霧吹きなどで、車内側のガラス面に均一にせっけん水を吹き付ける。
- アンテナの裏紙をはがし、ガラス面に貼り付ける。
黄色い部分を持って裏紙をはがす
保護シールはまだはがさないでください。
のり面は汚さないでください。
- 作業用ヘラでアンテナの気泡を取り除いて、密着させる。
左用も同様に貼り付けてください。アンテナ周辺のせっけん水を拭き取り、十分に乾燥させてください。(2~3時間放置する。)

取付許容範囲(部)について

国土交通省の定める保安基準に適合するように、アンテナの給電部は、取付許容範囲内に取り付けてください。左ハンドル車に貼り付ける場合も、下図のとおり貼り付けてください。(左右逆に貼らないでください。)

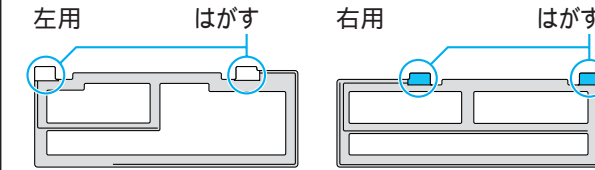
保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。



2 アンテナコードを取り付ける

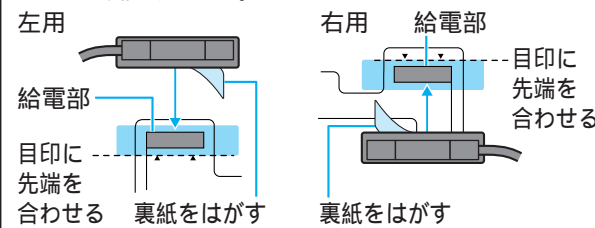
① 車の内張り(ピラー)を取りはずす。

② アンテナ給電部の保護シールをはがす。



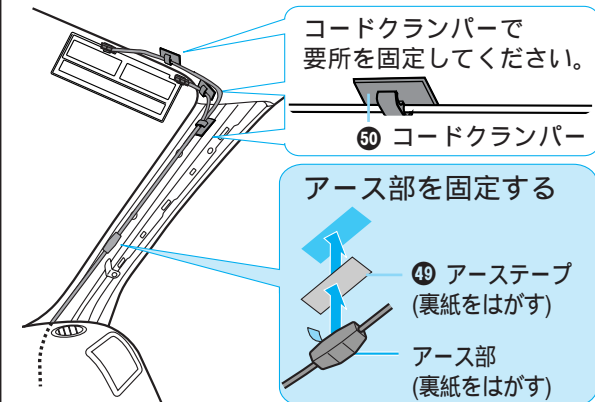
③ アンテナコードの端子を給電部に貼る。

コードの左右(VICSコードを貼る位置)を必ずご確認ください。



④ アース部をピラー内側の金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。



必ず、アース部をアーステープで固定してください。受信感度が低下する原因になります。

配線後、ピラーをもとに戻してください。

⑤ アンテナコードをナビゲーション本体に接続する。(裏面)

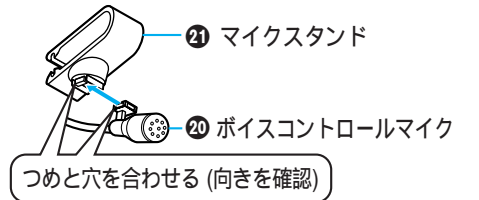
ナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

ボイスコントロールマイクの取り付けかた

認識率が高くなるように、サンバイザーの中央または右端(左ハンドル車は左端)に取り付けてください。

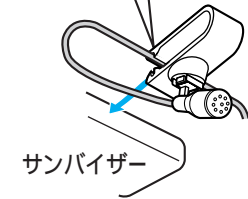
発声する人から20cm~40cm離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因になります。

1 マイクスタンドにマイクを取り付ける。



2 車のサンバイザーにマイクを取り付ける。

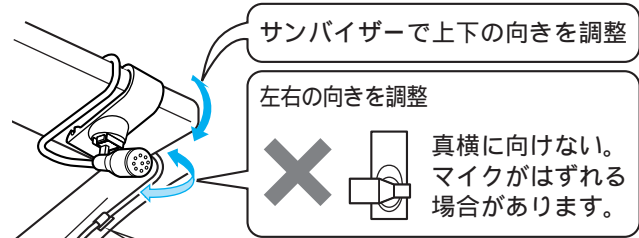
コードをみぞにはさむ



無理に取り付けしないでください。マイクスタンドを破損する場合があります。

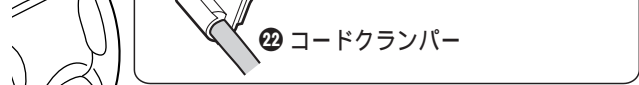
3 マイクの向きを調整する。

運転者の方を向くように調整してください。



4 コードを引き回す。

コードクランパーで要所を固定してください。



お願い

必ず、付属のマイクを使用してください。ノイズを避けるため、他のコードとは離してください。

GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

車外に取り付ける（推奨）

ルーフの平らな面に取り付けてください。



ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

お願い

GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

15 コードクランパー
コードの要所を固定する。
(ゴムパッキンより低い位置に貼る)

GPSアンテナのコード

12 防水ゴム(裏面)

トランクのゴムパッキンにあたるように貼り付ける。

ダッシュボードやリアトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



コードをドライバーなど先のとがったもので押しつけないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

15 コードクランパー
要所を固定する。

1 GPSアンテナ
18 金属シート
裏紙をはがす

20 cm以上

お知らせ

車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

車体の形状や電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(ナビ編)に相談してください。

お願い

金属シートは、
・必ず、付属の金属シートを使用してください。
・折り曲げたり、切って小さくしないでください。

あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。

GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

オンダッシュモニターの取り付けかた

取り付ける前に

オンダッシュモニターをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。
貼りなおすと粘着力が弱くなります。

付属のダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

取付位置について

指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。

貼付面全体が密着しないような強い曲面

不安定な場所

約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)

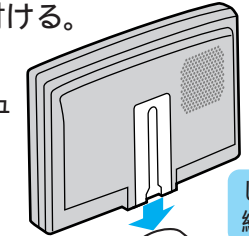
垂直な面

スタンドの破損に至る場合もあります。

3 オンダッシュモニターとスタンドカバーを取り付ける。

23 オンダッシュモニター

モニターのみぞを挿し込む。



しっかりと締める

27 スタンドカバー
裏紙をはがす

かぶせて貼り付ける

4 向きと角度を調整する。

角度調整ねじゆるめると、向きと角度を調整できます。

調整後、しっかりと締める

5 コードを引き回す。

コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。
オンダッシュモニターがダッシュボードに近接する場合は、クッション材を貼り付けて安定させてください。
振動でノイズが発生する原因になります。

1 スタンドからシューを取りはずす。

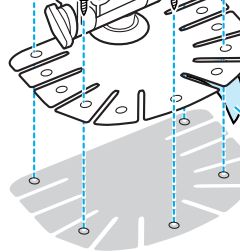
シュー

25 スタンド

スタンドのレバーを押しながらシューを取りはずす

2 スタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。

26 スタンド固定ねじ (3×12 mm) (4~5カ所)
安全のため、必ず固定してください。
ダッシュボードに穴が開きます。



ダッシュボードに合わせて形状をなじませ、確実に密着するように、強く押し付ける。

裏紙をはがす

- 取付例 -

28 クッション材

29 クッション材

32 コードクランパー

取り付け・配線の前に

取り付ける前に内容物を確認してください。

取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが
必要です。

ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。

別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(裏面) また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。

作業終了後、確実に取り付け・配線されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ず確認してください。(裏面)

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーション本体関係		
①	ナビゲーション本体	1
②	ベース金具	2
③	L型金具	2
④	サイドパネル左右	各1
⑤	粘着テープ(35mm×80mm)	2
⑥	座付きねじ(M5×6mm)	2
⑦	座付きタッピンねじ(6×20mm)	4
⑧	座付き六角ナット(M5)	4
⑨	皿ねじ(M5×6mm)	4
⑩	スペーサー/両面テープ	各2
GPSアンテナ関係		
⑪	GPSアンテナ(コード6m)	1
⑫	防水ゴム(GPSアンテナコード用)	1
⑬	金属シート	1
⑭	保護シート	1
⑮	コードクランパー	5
リモコン関係		
⑯	リモコン	1
⑰	単3形乾電池(R6PU)	2
⑱	リモコンホルダー	1
⑲	両面テープ(20mm×50mm)	1

リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書「準備・基本編」をご覧ください。

番号	品名	数量
マイク関係		
⑳	ボイスコントロールマイク(コード6m)	1
㉑	マイクスタンド	1
㉒	コードクランパー(透明)	5
モニター関係		
㉓	オンダッシュモニター	1
㉔	ジャンクションボックス	1
㉕	スタンド	1
㉖	スタンド固定ねじ(3×12mm)	5
㉗	スタンドカバー	1
㉘	クッション材	1
㉙	ベース金具	2
㉚	L型金具	2
㉛	粘着テープ(35mm×80mm)	2
㉜	コードクランパー	3
㉝	座付きタッピンねじ(6×20mm)	4
㉞	座付き六角ナット(M5)	4
㉟	マジックテープ	2
コード関係		
㊱	電源コード(ナビゲーション本体用)	1
㊲	車速信号中継コード(桃色:5m)	1
㊳	電源コード(ジャンクションボックス用)	1
㊴	モニター接続コード(2.5m)	1
㊵	RGBコード(4m)	1

番号	品名	数量
㊶	音声コード(ナビゲーション本体用)φ20cm)	1
㊷	音声コード(ジャンクションボックス用)(15cm)	1
㊸	RCAコード(4m)	1
㊹	圧着式コネクター	4
㊺	コードクランパー	7
㊻	ビーコンプラグ保護カバー	1
TV・FM多重アンテナ関係		
㊼	TV・FM多重アンテナ左右	各1
㊽	TV・FM多重アンテナコード左右(6m)	各1
㊾	アーステープ	2
㊿	コードクランパー	10
㊿	作業用ヘラ	1

品名	数量
取付ゲージ	1
クリーニングクロス(液晶ディスプレイ用)	1
クリーナー(ダッシュボード用)	1
クリーナー(TV・FM多重アンテナ用)	1

主な添付品

品名	数量
取扱説明書「準備・基本編」	1
取扱説明書「ナビゲーション操作編」	1
取扱説明書「オーディオ・ビジュアル操作編」	1
取付説明書「設置と接続」	1
仮保証書兼ユーザー登録ハガキ	1

松下電器産業株式会社

パナソニック オートモーティブ システムズ事業グループ

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様相談センター 電話 ☎ 0120-50-8729

一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど)

FAX 045-938-3244

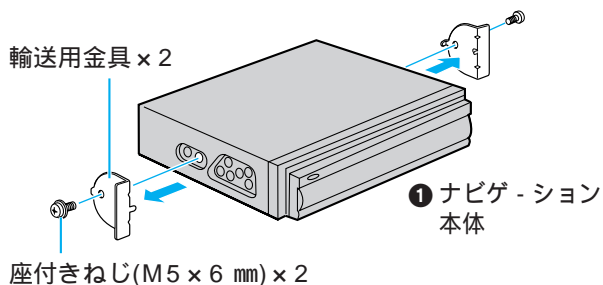
受付 9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

ナビゲーション本体の取り付けかた

準備

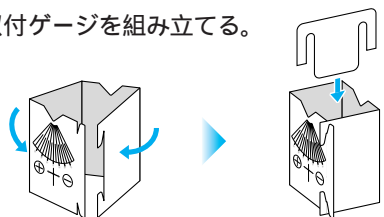
ナビゲーション本体の輸送用金具をはずしてください。



取りはずした座付きねじ(各2本)は、ナビゲーション本体の取り付けに使用することがあります。

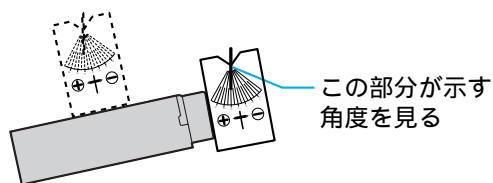
取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で取付ゲージをナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。

床に置いた場合は、取付ゲージをナビゲーション本体の上に置いて、角度を測ってください。



③ 本体取付角度を設定する。(裏面)

お願い

取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

取り付け部の寸法・角度の確認

オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店に相談してください。

DINサイズ (横180 mm × 縦50 mm)
2DINサイズ (横180 mm × 縦100 mm)

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。

トヨタ車 (DINサイズ採用車)
純正カーオーディオを固定していたブラケットを使用してください。

日産・本田・三菱車 (DINサイズ採用車)
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

お願い

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。30°を超える場合は、床やトランクなどに取り付けてください。

アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因になります。

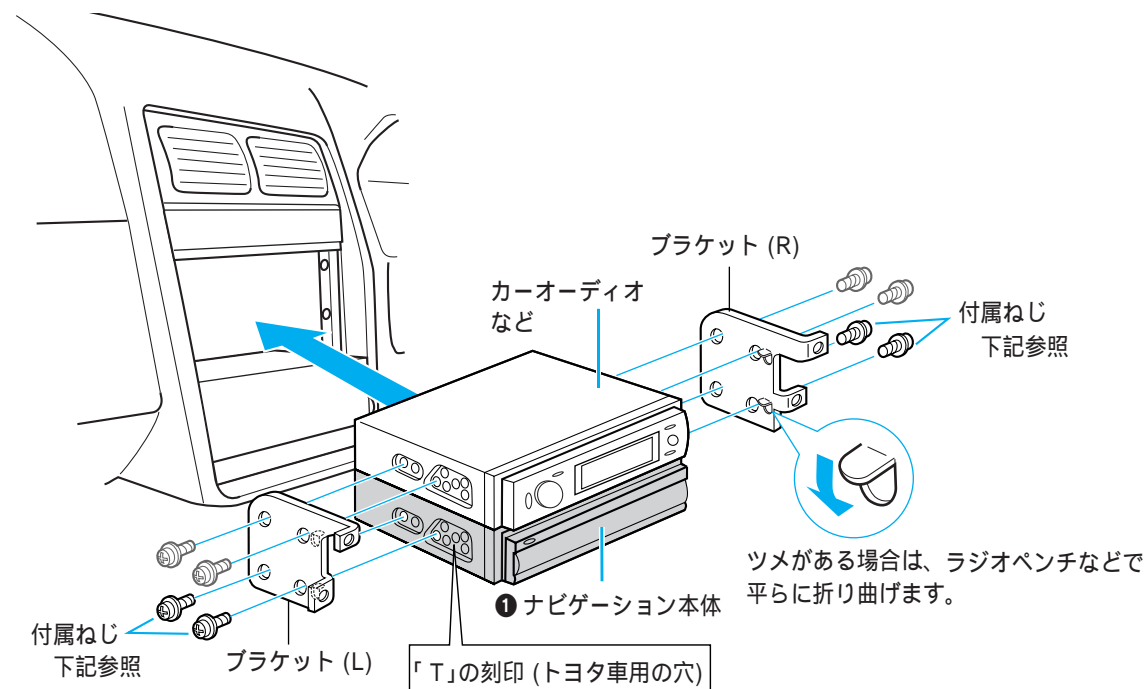
お知らせ

年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、販売店に相談してください。

車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)がありますので、販売店に相談してください。

ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

取付例 2DINサイズ採用車



付属のねじは、取り付け金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



⑥ 座付きねじ × 2 (M5 × 6 mm)
残りの2本は、輸送用金具を固定していたねじを使用してください。



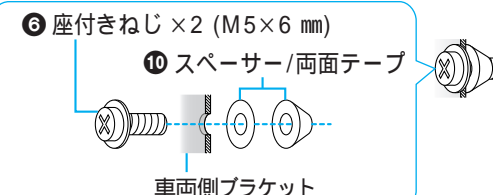
⑨ 皿ねじ × 4 (M5 × 6 mm)

お願い

故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

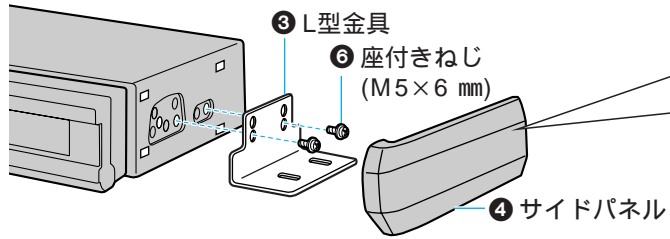
コンソールボックスに無理に押し込まないでください。配線(コネクターやコード)に負担がかかり、接続不良の原因になります。

ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。

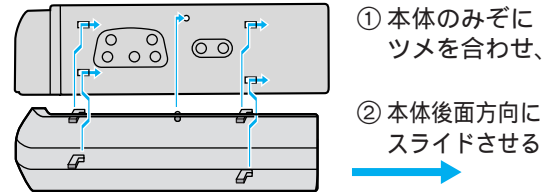


ナビゲーション本体をトランクや床に取り付ける場合は

- 1 L型金具を取り付ける。
反対側も同様に取り付けてください。

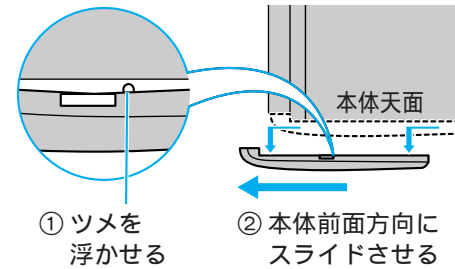


サイドパネルの取り付けかた



① 本体のみぞにツメを合わせ、
② 本体後面方向にスライドさせる

サイドパネルの取りはずしかた



- ① ツメを浮かせる
② 本体前面方向にスライドさせる

お願い

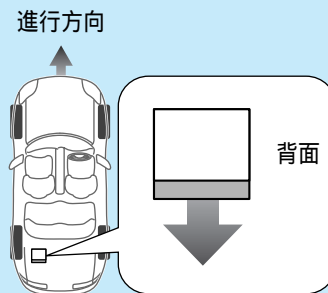
以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。

- ・水のかかるところ
- ・足で踏まれるところ
- ・ほこりの多いところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く

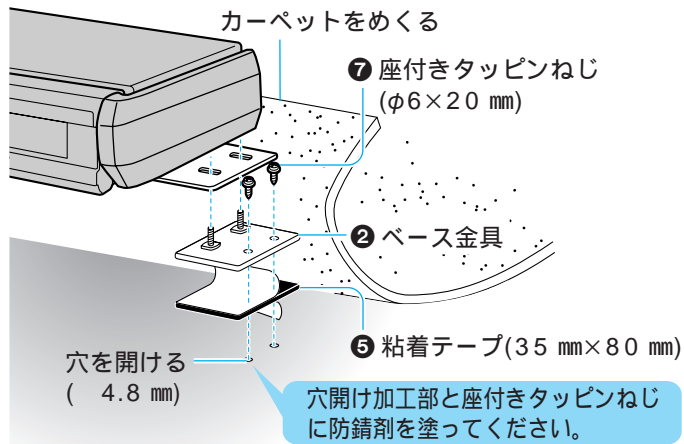
連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。

トランク、車室内の床やコンソールボックス内など、しっかりした場所に付属の金具を使用して、しっかりと車両に固定してください。

なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し背面に向け、取り付けてください。(下図参照)



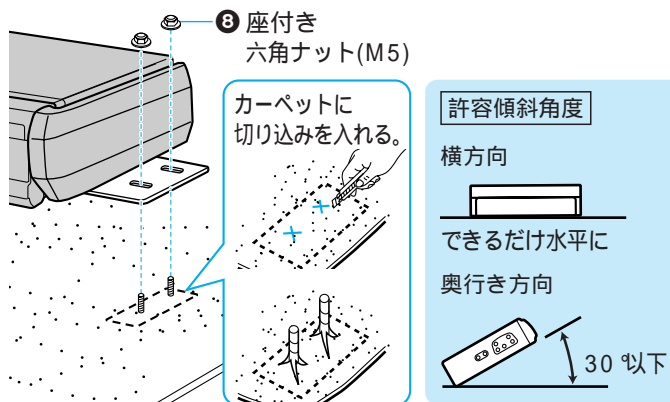
- 2 ベース金具を床に取り付ける。



穴を開ける (4.8 mm)
穴開け加工部と座付きタッピンねじに防錆剤を塗ってください。

- 3 カーナビ本体をベース金具に取り付ける。
ナビゲーション本体の傾きを許容傾斜角度(下記参照)になるように調整し、固定する。

取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。



許容傾斜角度

横方向

できるだけ水平に

奥行き方向

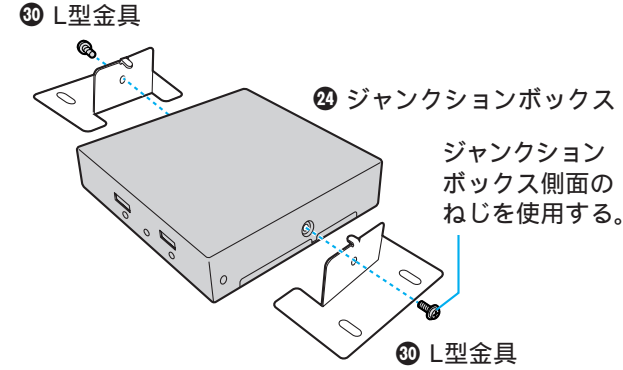
30°以下

ジャンクションボックスの取り付けかた

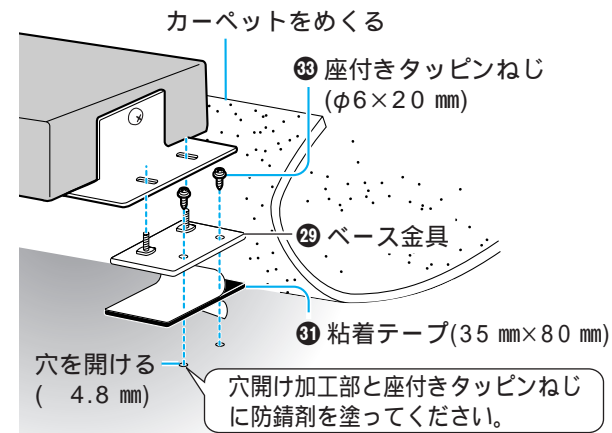
専用の金具で取り付ける(推奨)

- 1 L型金具を取り付ける。

必ず側面のねじをお使いください。

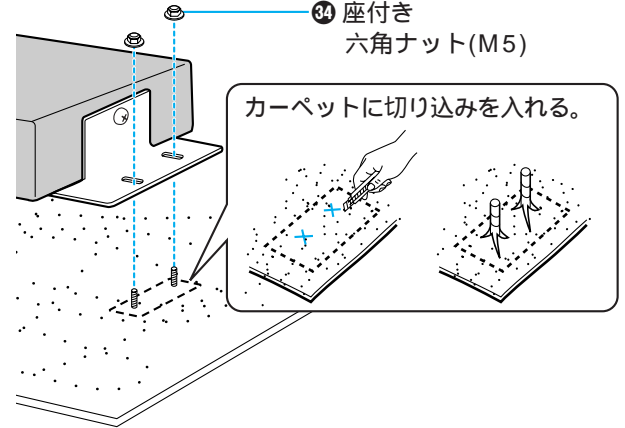


- 2 ベース金具を床に取り付ける。



穴を開ける (4.8 mm)
穴開け加工部と座付きタッピンねじに防錆剤を塗ってください。

- 3 ジャンクションボックスをベース金具に取り付ける。



お願い

以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。

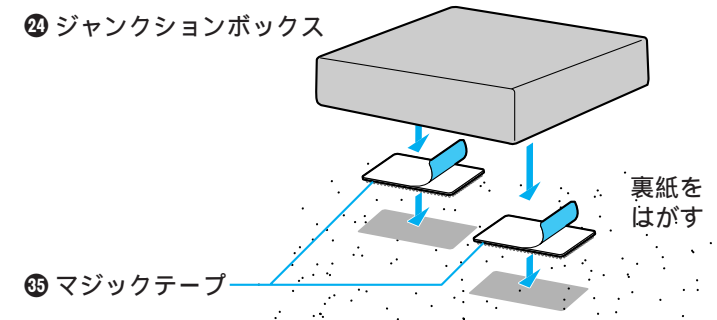
- ・水のかかるところ
- ・足で踏まれるところ
- ・ほこりの多いところ
- ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
- ・直射日光のあたるところ
- ・カーペットの下など熱がこもるところ

マジックテープで取り付ける場合は

付属のマジックテープを使用し、カーペットなどに取り付ける。

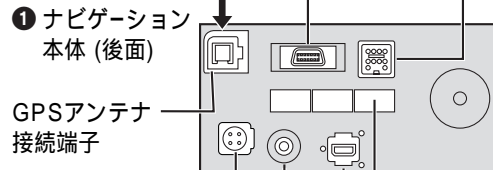
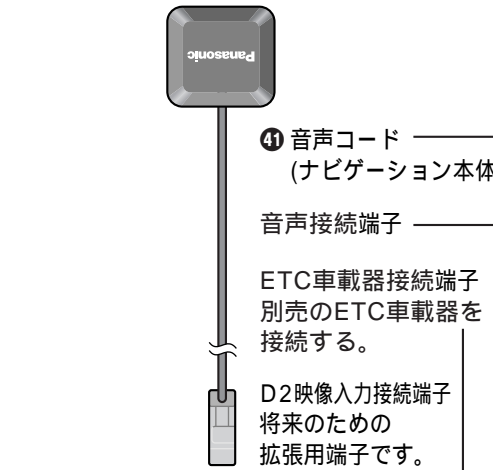
お願い

本機底面の銘板を隠さないように貼ってください。



配線のしかた

① GPSアンテナ (コード 6 m)



光デジタル入力接続端子
将来のための拡張用端子です。

赤外線通信ユニット
接続端子
別売の赤外線通信ユニット
(CA-RD10D)を接続する。

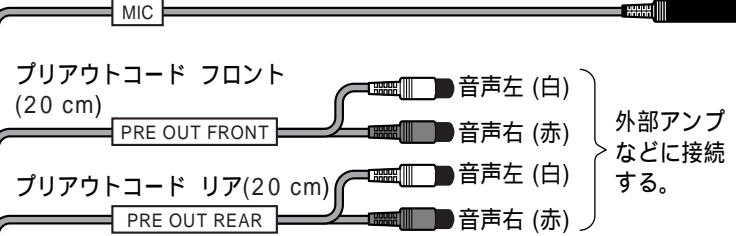
ビーコンアンテナ接続端子
別売のVICSビーコン
ユニット(CY-TBX55D)
を接続する。

エンジンスイッチにACCポジションがない
場合は、バッテリー上がりになるため、
お買い上げの販売店に相談してください。
二股部分を使用しないときはビニールテープ
などで絶縁してください。

常時電源が供給されている端子へ接続してく
ださい。
二股部分を使用しないときはビニールテープ
などで絶縁してください。

ナビミュート機能搭載のパナソニック製カー
オーディオで使用できます。
接続しないときはビニールテープなどで絶縁
してください。

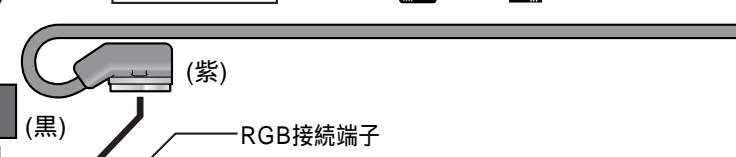
ボイスコントロールマイク接続コード(20 cm)



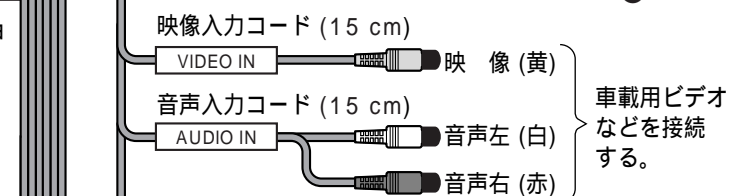
外部アンプ
などに接続
する。
外部アンプに接続した場合は、「スピーカー設定」を
接続したスピーカーに合わせて設定してください。
設定を変更しないと、フロントスピーカーから
大きな音が出る場合があります。

②0 ボイスコントロールマイク
(コード 6 m)

④ 音声コード
(ナビゲーション本体用)
音声接続端子



映像入力コード (15 cm)
VIDEO IN 映像 (黄)



音声入力コード (15 cm)
AUDIO IN 音声左 (白)
音声右 (赤)

地上デジタル放送用通信コード
将来のための
拡張用コードです。

FMトランスミッター用アンテナ (紫: 50 cm)

アクセサリコード (赤: 3 m)

ACC電源用抵抗

バッテリーコード (黄: 5 m)

ヒューズ 5A

アースコード (黒: 2 m)

ナビミュートコード (橙: 5 m)

ビデオコントロールコード (緑/黄: 5 m)

VIDEO CONT OUT

④7 TV・FM多重アンテナ
左用 右用

④8 TV・FM多重アンテナコード (6 m)

④2 音声コード (15 cm)
(ジャンクションボックス用)

受信状態がよくないときは、カーオー
ディオ (FMラジオ) のアンテナやアン
テナ端子リードに巻き付けてください。

(先端は何も接続しません)

車のACC電源へ

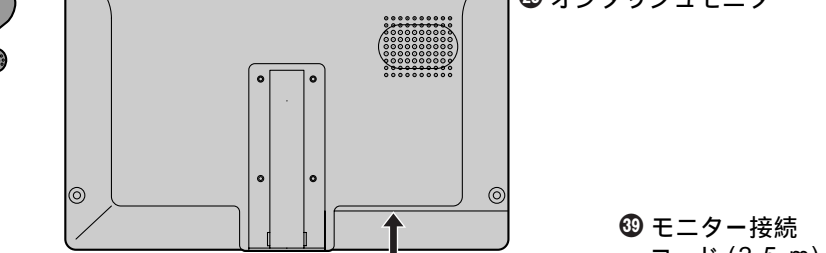
車のバッテリーへ

車体の金属部へ

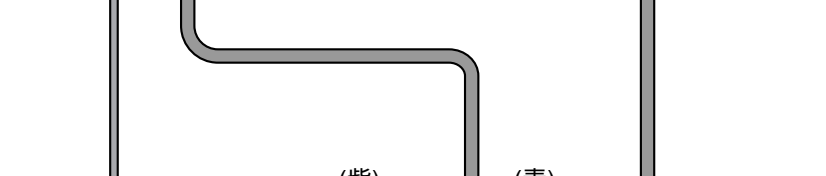
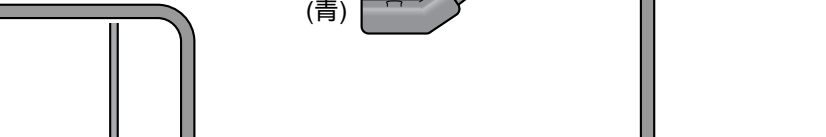
カーオーディオの
ナビミュートコードへ

使用しません

②3 オンダッシュモニター

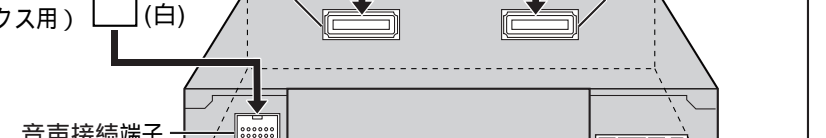


④9 モニター接続
コード (2.5 m)



④0 RGBコード (4 m)

④3 電源コード
(ナビゲーション
本体用)



④4 ジャンクションボックス

④5 電源コード
(ジャンクションボックス用)

④6 電源コード
(ジャンクションボックス用)

バッテリーコード (黄: 3 m)

ヒューズ 3A

アースコード (黒: 2 m)

外部アンプの
アンプコントロール
コードへ

外部アンプコントロール
コード (青/白: 3 m)

AMP CONT MAX 0.1 A

外部アンプの
アンプコントロール
コードへ

外部アンプコントロール
コード (青/白: 3 m)

外部アンプコントロール
コード (青/白: 3 m)

外部アンプコントロール
コード (青/白: 3 m)

外部アンプコントロール
コード (青/白: 3 m)

別売 ETC車載器

品番：CY-ET700D (例)

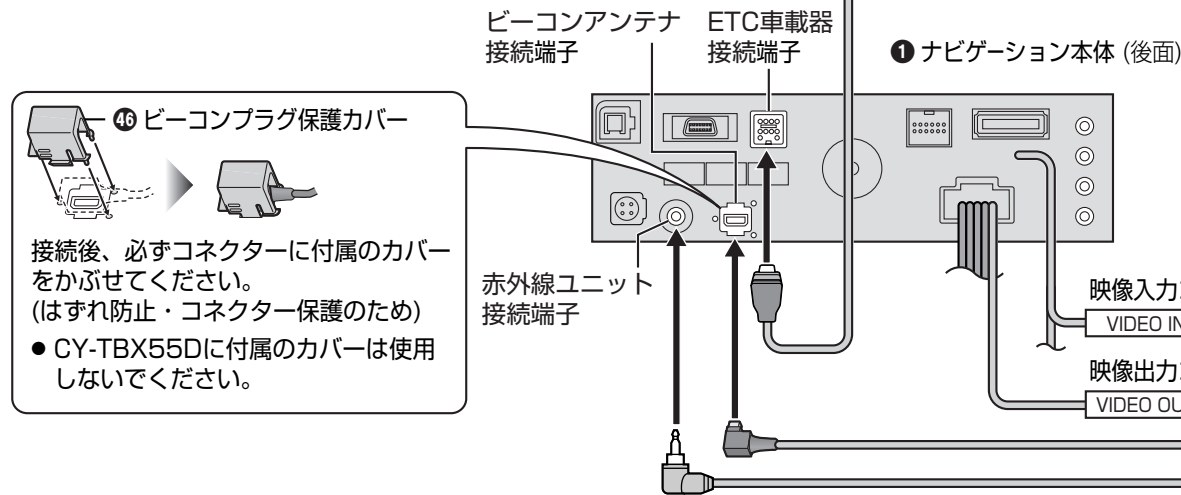
料金所でETC拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。操作方法については、ナビ編をご覧ください。

- ETC車載機の機種によって、対応するETC車載器接続コードは異なります。(右表参照)

ETC車載器	ETC車載器接続コード
CY-ET100D CY-ET300D	CA-EC20D
CY-ET500D CY-ET700D	CA-EC30D

別売 ETC車載器 (CY-ET700D)

別売 ETC車載器接続コード (CA-EC30D)



別売 赤外線通信ユニット

品番：CA-RD10D

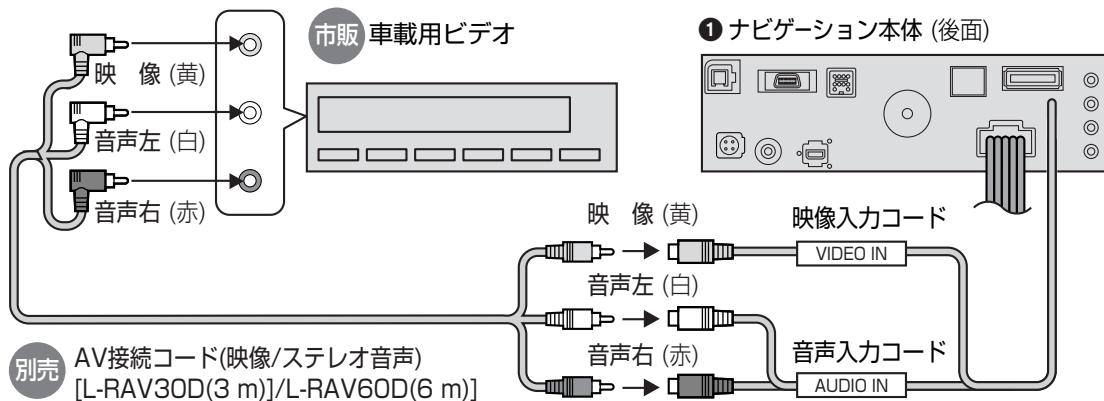
赤外線通信機能付き携帯電話を使って、iアプリなどから検索した施設情報を送信したり、本機の情報を携帯電話に送信できます。操作方法については、ナビ編をご覧ください。



市販 車載用ビデオ

車載用ビデオを接続できます。操作方法については、AV編をご覧ください。

- 必ず、「外部映像入力」を「ビデオ入力」に設定してください。(AV編：「音声/映像の設定を変える」)



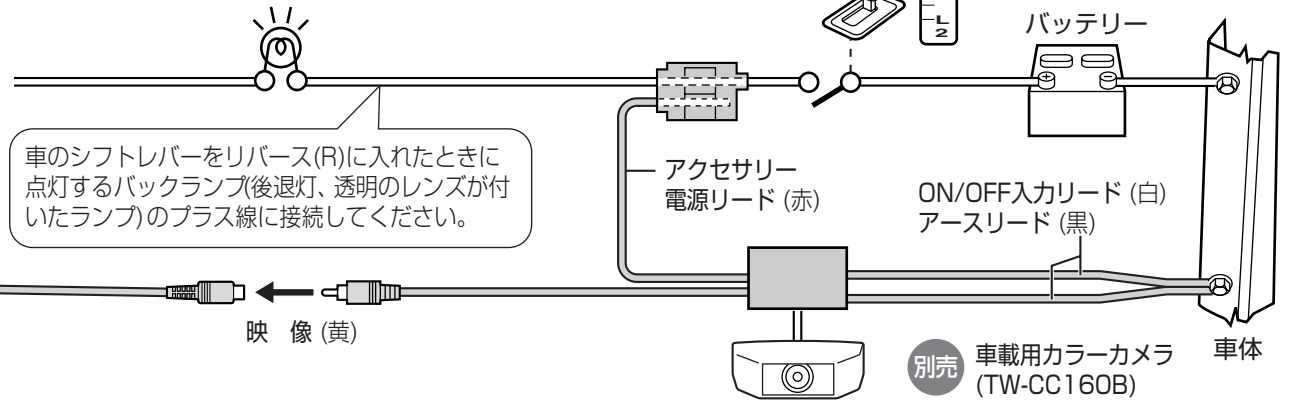
別売 AV接続コード(映像/ステレオ音声) [L-RAV30D(3 m)]/L-RAV60D(6 m)]

別売 車載用カメラ

品番：TW-CC160B (例)

車載用のバックカメラを接続できます。操作方法については、ナビ編をご覧ください。

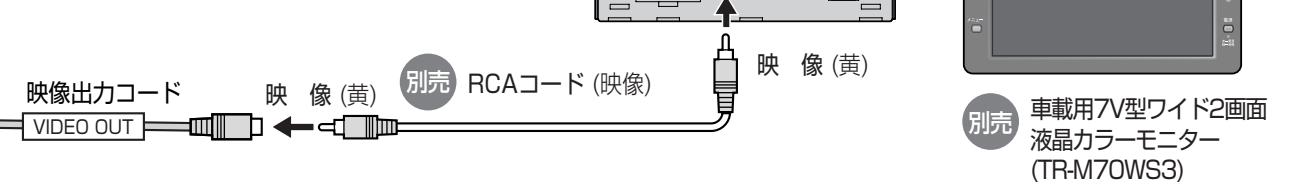
- 必ず「外部映像入力」を「カメラ入力」に設定してください。(AV編：「音声/映像の設定を変える」)



別売 2台目のモニター

品番：TR-M70WS3 (例)

2台目のモニターに本機の映像を表示できます。操作方法については、ナビ編をご覧ください。



別売 VICSビーコンユニット

品番：CY-TBX55D

電波/光ビーコンからVICS情報を受信できます。操作方法については、ナビ編をご覧ください。



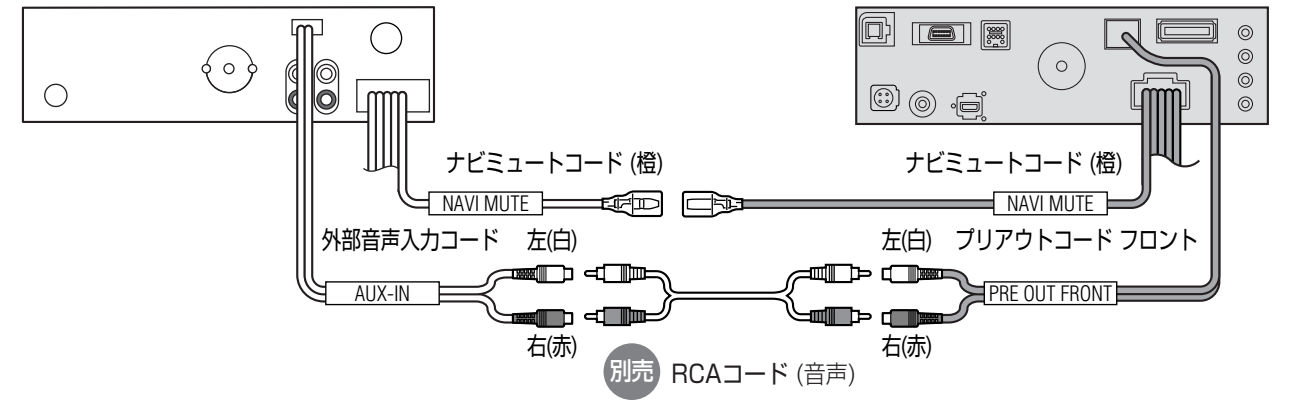
お知らせ

- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。

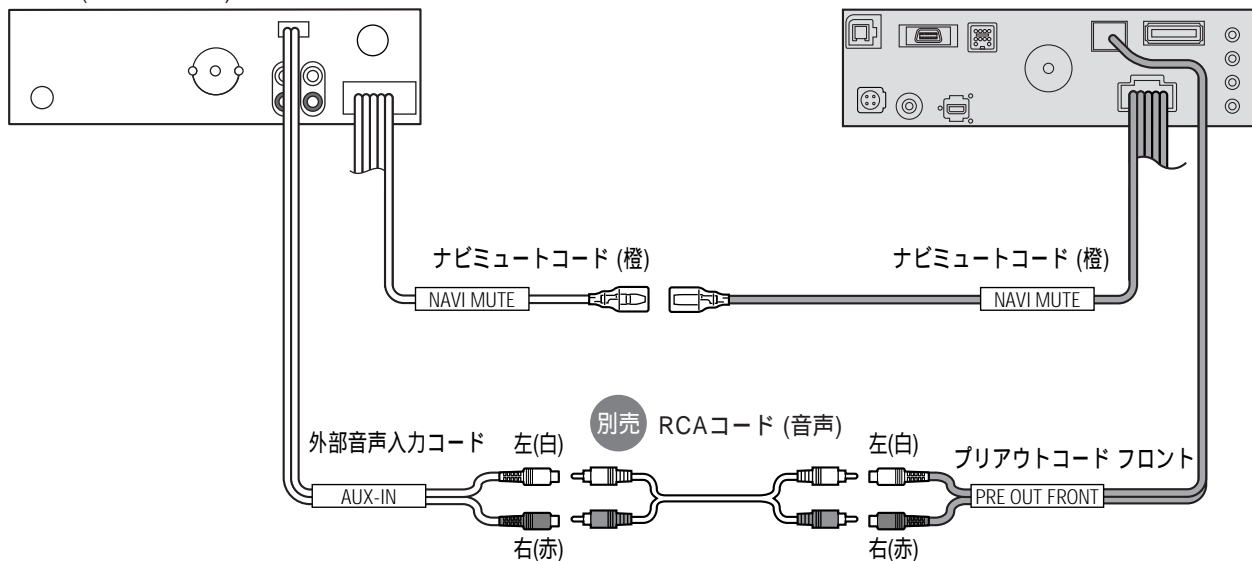
別売 カーオーディオ

品番：CQ-M3100D (例)

別売 MDサウンドステーション (CQ-M3100D)



別売 MDサウンドステーション
(CQ-M3100D)



お知らせ

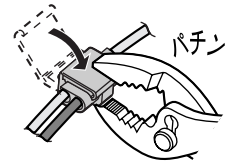
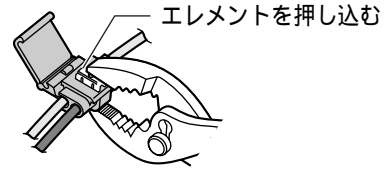
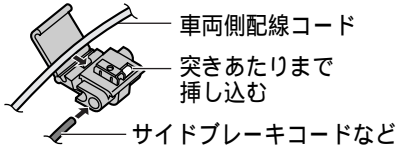
カーオーディオと接続した場合は、「スピーカー設定」を下記のように設定してください。

(※AV編 : 「音声/映像の設定を変える」)

- ・FRONT : 「LARGE」
- ・CENTER : 「NONE」
- ・SUR : 「NONE」
- ・SUB.W : 「NO」

「AV音声出力」を「しない」に設定してください。(※AV編 : 「音声/映像の設定を変える」)

圧着式コネクターの取り付けかた



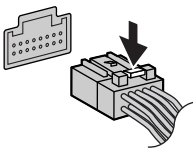
ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

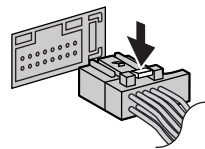
無理に引っ張ると、破損することがあります。

必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

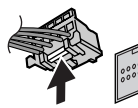
⑩ 電源コード (ナビゲーション本体用)



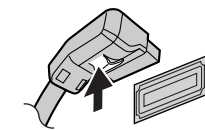
⑪ 電源コード (ジャンクションボックス用)



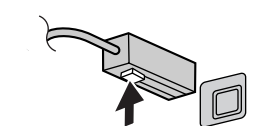
⑫ 音声コード



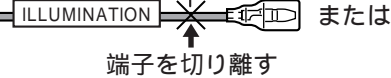
⑬ モニター接続コード



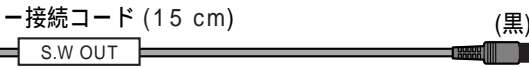
⑭ GPSアンテナのコード



イルミネーションコード (橙/白: 5 m)



サブウーファー接続コード (15 cm)



映像出力コード (15 cm)

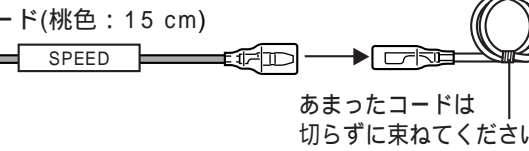


音声出力コード (15 cm)



車速信号コードを接続する

車速信号コード (桃色: 15 cm)

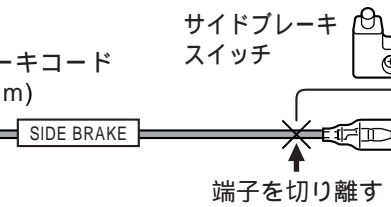


お願い

車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店に相談してください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。

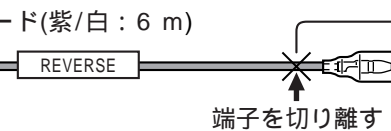
サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキコード (若葉色: 5 m)



リバースコードを接続する

リバースコード (紫/白: 6 m)



お願い

電源コードのコネクターは、すべての配線が完了し、接続を確認したあとに本体へ差し込んでください。コネクターは確実に差し込んでください。コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。ノイズ防止のため、TV・FM多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コード、FMトランスミッター用アンテナはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

⑮ 圧着式コネクタ



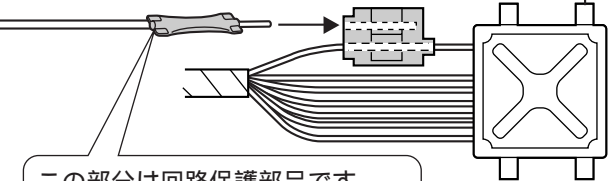
⑯ 別売のサブウーファーを接続する

⑰ 2台目のモニターの映像入力端子に接続する。

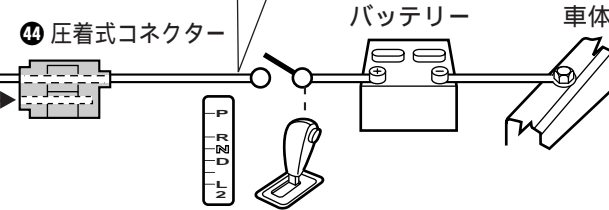
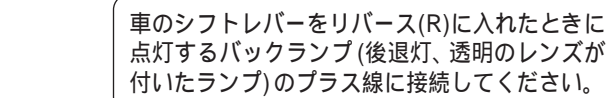
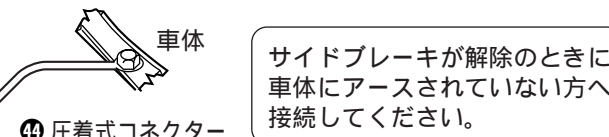
⑱ 2台目のモニターの音声入力端子に接続する。

エンジンコントロールコンピュータユニット (ECU)

⑲ 車速信号中継コード (桃色: 5 m)



この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のまま車速信号取り出し箇所の方向に接続してください。



ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。

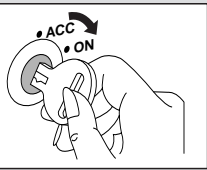
ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。

必ず、取り付け・配線の確認を行ってください。

取り付け・配線の確認

① 電源を入れる

1 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。



ナビゲーション本体の電源が入ります。オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

② 注意事項を確認して、「確認」にタッチする。



③ GPS信号 (GPS) を受信していることを確認する。



本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 MENU を押す。

メニュー画面「行き先」が表示されます。



2 情報・設定 にタッチする。

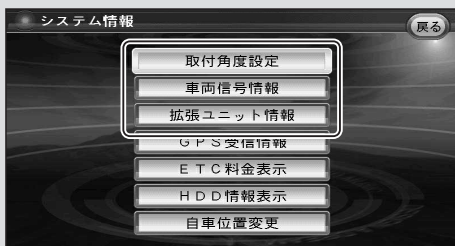
メニュー画面「情報・設定」が表示されます。



3 システム情報 にタッチする。



4 取付角度設定 / 車両信号情報 / 拡張ユニット情報をタッチする。



5 取付角度設定 を設定する。



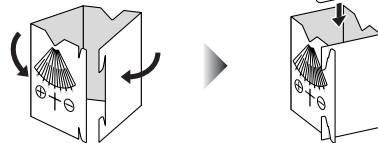
取り付け角度を設定する。
調整範囲：0°～30°（5度ステップ）

お願い

SALASによる、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。

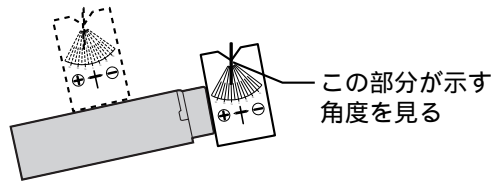
取付角度を測るには

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で取付ゲージをナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。

床に置いた場合は、取付ゲージをナビゲーション本体の上に置いて、角度を測ってください。



お知らせ

次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
・別の車に本機を載せかえた
・違うタイヤに交換した
・タイヤをローテーションした

車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

車両信号情報 を確認する。



- ① 「サイドブレーキ」「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- ② [パルスリセット] にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(30分程度)走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

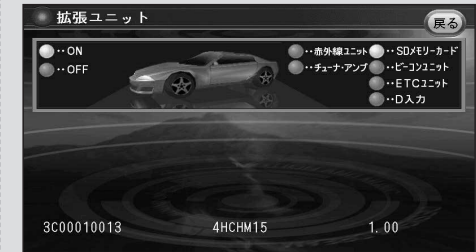
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？
リバース	チェンジレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？

スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	12 V(11~16 V)になっていますか？

車速パルス	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？(レベル3が最も誤差の少ない状態)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)

拡張ユニット情報 を確認する。



SDメモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット 1	別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETCユニット 2	別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
D入力 3	別売の地上デジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？
赤外線通信ユニット 4	別売の赤外線通信ユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
チューナー・アンプ 5	別売のAVマスターユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？

- 1 CY-TBX55D
- 2 CY-ET100D/CY-ET300D/CY-ET500D/CY-ET700D
- 3 将来発売予定の地上デジタルチューナーを接続したときに確認します。
- 4 CA-RD10D
- 5 CA-TA900D

③ FMトランスミッターを確認する

- ① FMラジオの受信周波数をFM76.0 MHzに合わせる。
- ② テレビ画面に切り替える。
- ③ テレビの音声FMラジオのスピーカーから聞こえるかを確認する。

車種によっては、FMトランスミッターが受信しにくい場合があります。

お知らせ

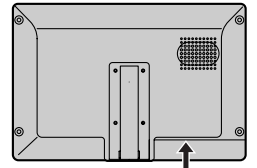
別売のAVマスターユニット(CA-TA900D)接続時は、FMトランスミッター機能は使えません。FMトランスミッターがラジオ放送と混信するときは、FMトランスミッターの周波数を変更してください。(※AV編：「音声/映像の設定を変える」)
FMトランスミッターを使用しないときは、「しない」に設定してください。(※AV編：「音声/映像の設定を変える」)

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されているかを再度確認してください。

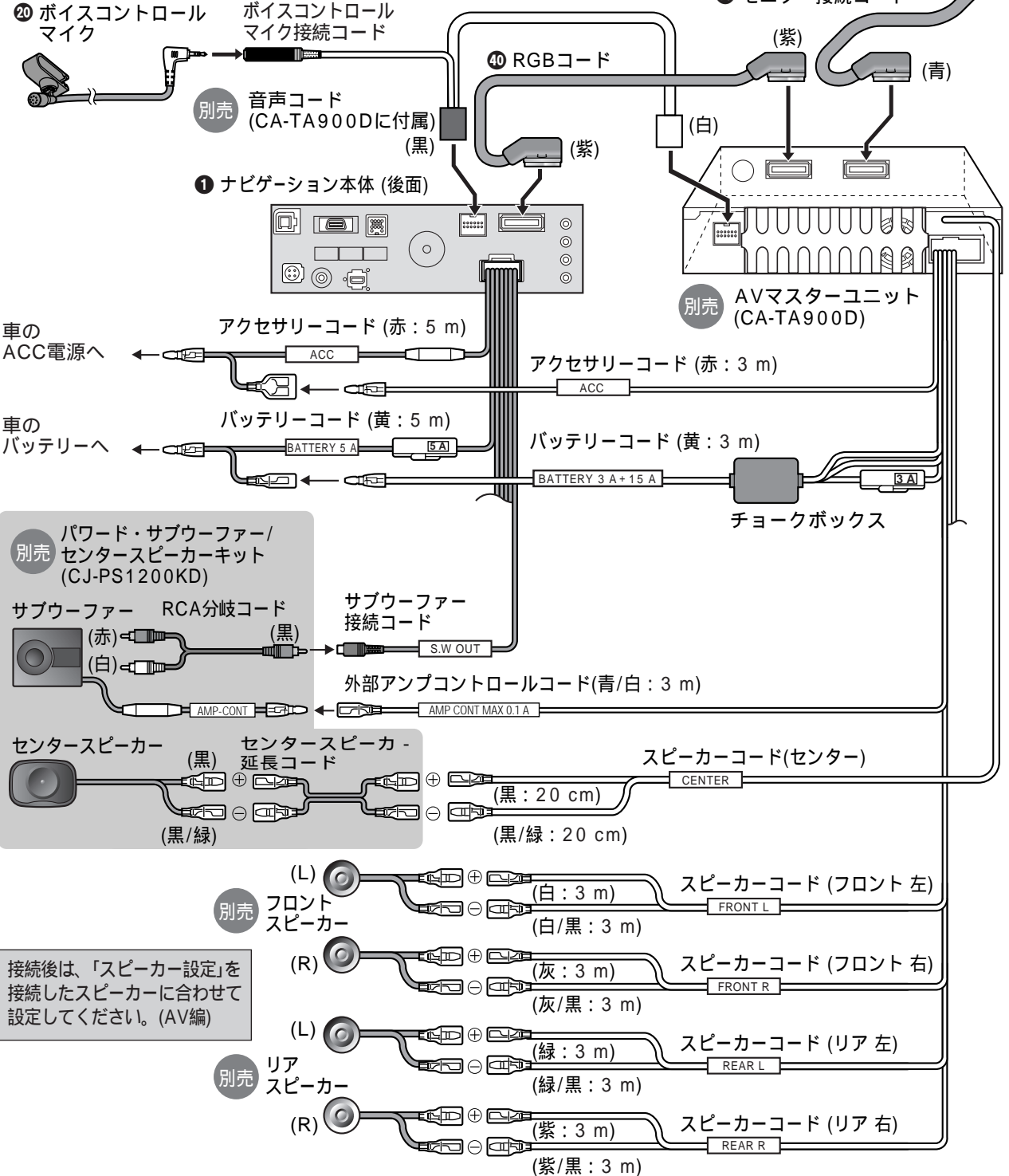
ジャンクションボックスを別売のAVマスターユニットに取り替える場合、下記の本機付属品は使用しません。

- 24 ジャンクションボックス
- 38 電源コード(ジャンクションボックス用)
- 41 音声コード(ナビゲーション本体用)
- 42 音声コード(ジャンクションボックス用)
- 43 RCAコード

25 オンダッシュモニター



39 モニター接続コード



接続後は、「スピーカー設定」を接続したスピーカーに合わせて設定してください。(AV編)